

きいて・めもして・こたえよう

くるま せんしゅ はなし
車いすバスケット選手の話

なまえ
名前

聞くめあて さとう かた きょうぎ
佐藤さんが語る「競技のみりよく」と、みなさんへの「メッセージ（考え）」を、分けてメモしましょう。

ことば
おとさない言葉：みりよく・メッセージ・数字

ほうそう
放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) 佐藤さんは、何の選手ですか。

(2) 佐藤さんは、車いすバスケットのみりよくは、何だと言っていましたか。

(3) 次のうち、佐藤さんの「考え（メッセージ）」が書かれているのはどれですか。○をつけましょう。
ア せん手は、時速二十キロで車いすをやつる
イ 「できない」と、あきらめないでほしい

ウ 二十さいのとき、事故で足が動かなくなった

(4) 佐藤さんは、かべにぶつかったら、どうすればよいと言っていましたか。

(5) 佐藤さんに、もっと聞いてみたいことを「しつもの文」で一つ書きましょう。

やまおり

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

今日は、車いすバスケットボールの、選手、佐藤さんに、お話を、聞きます。佐藤さんは、日本代表として、せかい大会にも、出場した、すごい選手です。競技の、みりょくと、みなさんへの、メッセージを、話していただきます。

「車いすバスケットの、みりょくは、その、はく力です」と、佐藤さんは、言います。「せん手たちは、時速、二十キロもの、速さで、車いすを、あやつり、コートを、かけめぐります。車いすどうしが、ぶつかる、音は、とても、大きく、はく力満点です。」

佐藤さんは、二十さいのとき、事故で、足が、動かなく、なりました。「はじめは、絶望しました」と、話します。「でも、車いすバスケットに、出会い、また、スポーツが、できる、よろこびを、知りました。今では、この、競技が、生きがいです。」

「みなさんに、伝えたいことが、あります」と、佐藤さんは、言いました。「それは、『できない』と、あきらめないで、ほしい、ということです。ほうほうは、一つでは、ありません。工夫すれば、たいていのことは、できます。かべに、ぶつかったら、ちがう道を、さがせば、よいのです。」

佐藤さんの、力強い、言葉に、心を、動かされました。「あきらめない」。その、大切さを、教わった、一日でした。

メモのれい

車いすバスケット・佐藤選手の話（日本代表・せかい大会出場）

みりょく：はく力（時速二十キロ・車いすをあやつる・ぶつかる音）

歩み：二十さいで事故→絶望→車いすバスケットに出会い今は生きがい

メッセージ：「できない」とあきらめない／ほうほうは一つでない／工夫すればできる

こたえと かいせつ

(1) 車いすバスケットボール（の選手・日本代表）

「車いすバスケットボールの、選手」「日本代表として、せかい大会にも、出場した」と言っていました。

(2) はく力（時速二十キロの速さ・ぶつかる音）

「みりょくは、その、はく力です」「時速、二十キロもの、速さで…ぶつかる、音」と言っていました。

(3) イ（「できない」と、あきらめないでほしい）

アとウは事実です。イは佐藤さんが伝えたい「メッセージ（考え）」です。

(4) ちがう道をさがせばよい（工夫すればたいていできる）

「かべに、ぶつかったら、ちがう道を、さがせば、よい」と言っていました。

(5) (例) 練習は、どれくらいしますか。／試合で、いちばんうれしかったことは何ですか。

佐藤さんの話に関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。